





永遠に未完成 [RSS](#)

2012-06-19

<[\[game\]\[event\]](#) ゲームコミュニテ... | [\[vim\]\[event\]](#) akiba.vim#1 に行...>

 [Vim script の変数のスコープについてのお話](#)   
vim

[Vim の変数のスコープについて調べたら「わかってない」ということがわかった - Succession & Climax](#)

このような記事を見かけた。具体的にどんなコードで試したのかわらないので具体的なアドバイスはできそうにないが、せっかくので [Vim script](#) の変数のスコープについて解説してみるよ。

どんなスコープがあるのか

[Vim](#) の変数は変数名の接頭子によってスコープが決定します。

接頭子	スコープ
g:	グローバル
b:	現在の バッファ にローカル
w:	現在のウィンドウにローカル
t:	現在のタブページにローカル
s:	現在のスクリプトファイルにローカル
l:	関数 ローカル
v:	組み込み変数

接頭子を省略した場合は、

- [関数](#)内だった場合は l:
- それ以外ならば g:

になります。ただし、count などの一部の変数は互換性の関係で v:count のように組み込み変数として扱われてしまうので注意が必要です。

当然ですが、[バッファ](#)/ウィンドウ/タブページが何であるかはきちんと知っておく必要があります。長くなるのでここでは解説しません。

今どこにいるのかを意識する

[Vim script](#) を書く上で重要なのは、[スクリプト](#)の実行中に今どこにいるのかを意識することです。上記のスコープの説明を見るとわかるように、各ローカル変数は[現在のコンテキスト](#)に依存します。例えば、

```
let b:foo = 10
new
echo b:foo
```

これは、b:foo が存在しないというエラーになります。なぜなら、2行目で新しい[バッファ](#)を開いているので、最初の b:foo と最後の b:foo は別の[バッファ](#)の変数を参照しているからです。

これは変数に限らずローカル[オプション](#)やローカルなキー[マッピング](#)などにも言えることなので、[スクリプト](#)の各行で [Vim](#) がどのような状態にあるかを意識すると良いです。

また、例えば以下のようなコード

```
for i in g:user_config
  call s:setting(i)
endfor
```

これをグローバルスコープ([関数](#)の外)に書いていた場合、最初にしたルールの通り、i は [グローバル変数](#)になります。これは見落としがちなので注意が必要です。

別のスコープの変数にアクセスする

となりの[バッファ](#)の変数を操作するのに、いちいち[バッファ](#)を移動するのは面倒です。そもそも、[バッファ](#)の移動は様々な autocmd が走ったりして副作用が大きいため避けたいところです。そんなときのために、別のスコープの変数に[アクセス](#)する手段がいくつか用意されています。

[バッファ](#)変数

getbufvar({[バッファ](#) 番号}, {変数名}) で指定[バッファ](#)の変数の値を取得できます。

setbufvar({[バッファ](#) 番号}, {変数名}, {値}) で指定[バッファ](#)の変数の値を設定できます。

日記の検索

検索

☒ 詳細 ☐ 一覧

プロフィール






[thinca](#)
I'm a vimmer ひそむパワー

カテゴリー

[actionscript](#)
[android](#)
[bazaar](#)
[boost](#)
[c](#)
[c++](#)
[clojure](#)
[coffeescript](#)
[dropbox](#)
[event](#)
[firefox](#)
[flex](#)
[game](#)
[gentoo](#)
[git](#)
[github](#)
[hatena](#)
[java](#)
[javascript](#)
[jetpack](#)
[joke](#)
[linux](#)
[llvm](#)
[lua](#)
[memo](#)
[misc](#)
[moai](#)
[monad](#)
[network](#)
[nyaos](#)
[php](#)
[programming](#)
[python](#)
[rake](#)
[ruby](#)
[scala](#)
[shell](#)
[skk](#)
[subversion](#)
[tmux](#)
[trap](#)
[unite](#)
[ustream](#)
[vim](#)
[vimperator](#)
[webservice](#)
[windows](#)
[zsh](#)
[C#](#)

最新タイトル

-  [\[vim\]\[event\]](#) Nagoya.vim #2 に行ってきた
-  [\[vim\]\[event\]](#) momonga.vim #6.2 に行ってきた
-  [\[vim\]](#) winenv.vim 作った

タブページ変数

gettabvar({タブ番号}, {変数名}) で指定タブページの変数の値を取得できます。

settabvar({タブ番号}, {変数名}, {値}) で指定タブページの変数の値を設定できます。

ウィンドウ変数

gettabwinvar({タブ番号}, {ウィンドウ番号}, {変数名}) で指定タブページの指定ウィンドウの変数の値を取得できます。

settabwinvar({タブ番号}, {ウィンドウ番号}, {変数名}, {値}) で指定タブページの変数の指定ウィンドウの値を設定できます。

参考資料

- vimrc基礎文法最速マスター - 永遠に未完成
 - 変数のスコープについて触れています。ちなみに、本記事の一部はこの記事から転載、修正したものです。
 - バッファ/ウィンドウ/タブページについても簡単に書いてあります。
- :help internal-variables

どうでもいいこと

はてダで [g.vim](#) とか書くとはてなグループへのリンクになってうざいので、

```
[ ]g:vim[ ]
```






って書くと良いです。

ツイート



Permalink | コメント(0) | トラックバック(0) | 08:26  **21 users**

-  [\[vim\]\[webservice\] Vim プラグインを Windows 環境でテストする](#)
-  [\[vim\]\[event\] momonga.vim #6.1 に行ってきた](#)
-  [\[vim\] Vim script テクニクバイブルが発売されました](#)
-  [\[vim\]\[event\] momonga.vim #6 に行ってきた](#)
-  [\[vim\]\[event\] momonga.vim #5 に行ってきた](#)
-  [\[vim\] Vim script 用テストフレームワーク themis.vim を公開した](#)
-  [\[vim\]\[event\] Osaka.vim #1 に行ってきた](#)


最近のコメント


-  [2014-03-06](#) Rich
-  [2014-02-02](#) oissu
-  [2014-02-02](#) thinca
-  [2014-02-02](#) oissu
-  [2014-02-02](#) thinca


最近のトラックバック

-  [2014-09-03](#) [Twitter / @murajun1978](#)
-  [2014-08-14](#) [Twitter / @sai708th](#)
-  [2014-08-14](#) [Twitter / @hebo_MAI](#)
-  [2014-08-14](#) [Twitter / @NanohaAsOnKai](#)
-  [2014-08-14](#) [Twitter / @msy_st](#)

 コメントを書く











画像認証

投稿

トラックバック - <http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987>

リンク元

- 378 <https://www.google.co.jp/>
- 156 http://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=1&ved=0CFwQFjAA&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/&ei=wifgT-fHCbHlmAWc6oGGDQ&usg=AFQjCNFwjkabNM98HeYofnfxwQuNRpNr-A&sig2=alCw49q_ksfM7ob1qbTXdw
- 128 http://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=2&ved=0CFUQFjAB&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987&ei=EN3vT_WYIOfmmAWh3dnQDQ&usg=AFQjCNEOINOhXwjXYfGIVqKu2A6tUblBMQ
- 41 <https://www.google.com/>
- 35 <http://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=3&ved=0CGAQFjAC&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987&ei=PBnpT4yxE4OPmQXbjtWmDg&usg=AFQjCNEOINOhXwjXYfGIVqKu2A6tUblBMQ>
- 27 <https://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=4&ved=0CD8QFjAD&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987&ei=1itQUvTiC-HoiAeZkYDgAg&usg=AFQjCNEOINOhXwjXYfGIVqKu2A6tUblBMQ>
- 14 <http://www.google.co.jp/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=4&ved=0CFkQFjAD&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987&ei=uOHuT5jOJaLqmAXRqdXWDQ&usg=AFQjCNEOINOhXwjXYfGIVqKu2A6tUblBMQ>
- 14 <http://www.google.com/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=2&ved=0CFoQFjAB&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987&ei=3XcYUI6GKemImQXOg4DABg&usg=AFQjCNEOINOhXwjXYfGIVqKu2A6tUblBMQ>
- 13 <http://reader.livedoor.com/reader/>
- 10 <http://www.google.com/url?sa=t&rct=j&q=&esrc=s&source=web&cd=1&ved=0CCQFjAA&url=http://d.hatena.ne.jp/thinca/20120619/1340061987&ei=SxJGUP->

